

「免許状更新講習申請一覧表」(選択領域)

免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】アクティブ・ラーニングの理論と実践	アクティブ・ラーニングは、対話や多様な体験活動を通して、児童生徒自らが課題を発見・解決していく主体的・協働的な学習である。しかし、その理論は未だ確立されてはおらず、小中学校段階での具体的な指導方法も明らかになっていない。そこでこの講習では、アクティブ・ラーニングの具体的な授業づくりと評価のあり方に焦点をあて、教科指導における活用の学習プロセスに位置づけた単元学習のあり方を理論的かつ実践的に提案したい。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月5日(金)	教諭	小学校・中学校教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】学校図書館を活用した授業プラン作り	学習指導要領総則では指導計画等作成にあたって配慮すべき点として学校図書館の活用を図り生徒の学習・読書活動を充実させることを挙げています。この指針を受けて本講習では本学教育学部学生読書室を「学校図書館」とみなして図書館資料を活用してワークショップ形式で新たな授業プランを作成し相互評価しながら情報共有を図っていくものです。	雪嶋 宏一(教育・総合科学学術院 教授) 須永 和之(國學院大學 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月5日(金)	教諭	中学校・高等学校・中等教育学校教諭	6,000円	32人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】映画など身近な映像を用いて教材を自作する	映画を中心として、ドラマ・ニュース・ドキュメンタリーなど身近な映像を録画して教材を自作し、授業で用いる方法を考える。特定の文法事項や英語表現を学ぶ際、ネイティブの自然な英語は無限の使い道がある。作品をまるごと見せるのではなく、数分程度の「映像資料」として活用し、授業中の中でも補足的に利用できることを実感していただきたい。なお公共放送を無許可でウェブ上に投稿すると違法行為となるので注意されたい。	吉田 雅之(教育・総合科学学術院 専任講師)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月5日(金)	教諭	中学校・高等学校・中等教育学校英語科教諭	6,000円	44人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】現代自然科学とアウトリーチ	理学科地球科学専修と生物学専修の2名ずつの教員の専門分野を中心に、国内外の新しい知見とともに、一部の講義でアウトリーチ活動を解説する。地球科学の分野では、「惑星地球の進化」や「ジオパーク」について、生物学の分野では、「脳と生命現象」や「生命とエネルギー」について取り上げる予定である。	筒井 和義(教育・総合科学学術院 教授) 小笠原 義秀(教育・総合科学学術院 教授) 高木 秀雄(教育・総合科学学術院 教授) 園池 公毅(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月5日(金)	教諭	中学校・高等学校・中等教育学校理科教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】通常の学級における特別支援教育	小中学校及び高等学校における特別支援教育は、コーディネーターの指名、校内委員会の設置こそ進展したが、対象児童生徒への実態把握及び適切な支援の実現は十分とは言えない。本講座では、特性の見立てを行い、集団に対しユニバーサルデザインの授業を行うと共に、合理的配慮を行える力量と、それらを可能にする校内体制を築く力を育ていく。	高橋 あつ子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月8日(月)	教諭	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校 教諭	6,000円	44人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】学級集団づくりと集団の状態にあわせた授業の展開(中学・高校教諭対象)	現在、学級に集う生徒の対人関係がうまく形成されず、一斉の授業や活動の展開が難しく、さらに学級が集団として成立しない、という問題が増加している。本講座では、学級内にルールドリレージョンを統合して確立していくことで学級づくりを展開していく考え方・方法論を、学級集団分析尺度Q-Uを活用して解説する。さらに、その具体的な手法として、学校生活のあらゆる場面を捉えて、学級で行うソーシャル・スキル・トレーニングの考え方と展開のあり方について、演習方式で取り組んでいくものである。	荻間澤 勇人(会津大学 文化研究センター 上級准教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月8日(月)	教諭	中学校・高等学校・中等教育学校教諭	6,000円	38人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】国語教育の課題と創造	学習者の興味・関心を喚起しつつも、国語科の確かな学力が育成できるような国語教育が求められている。学習指導要領の次期改訂をめぐってアクティブ・ラーニングが話題になるいま、改めて国語教育の本質的な課題を明らかにしてみたい。本講座では、国語教育の理論・実践それぞれに目起りをしながら今までの課題を確認したうえで、いかに効果的な国語教育を創造するかという点に關しての具体的な提案を試みる。講座の前半を町田、後半を幸田が担当する。	町田 守弘(教育・総合科学学術院 教授) 幸田 国広(教育・総合科学学術院 准教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月8日(月)	教諭	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校 国語科教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】コミュニケーションのための発音指導の理論と実践	児童・生徒の英語コミュニケーション能力向上のために、授業内においてどのように発音指導を組み込むことが可能であるかを検討する講座である。担当者による外国語習得・発音指導理論や英語音声の構造に関する講義ののち、ペアワーク・グループディスカッションによる教案作成・模擬授業を通じて実践的なトレーニングを行う。また、発音ソフトを使用した受講生自身の発音トレーニングの時間も取る予定である。	折井 麻美子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月8日(月)	教諭	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校 英語科教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】数学的活動に相応しい教材づくり	どのような教材が数学的活動に相応しいのでしょうか。学年を越えての使用に耐えることが一つ必要条件です。ここでは活動を通して認識の深化を促すこと、即ち「数学の傾向がつかえる活動」から「数学的活動」への変容が求められます。その変容を『構造の抽出』という視点から多くの具体例を交えて解説します。	渡邊 公夫(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月8日(月)	教諭	中学校・高等学校・中等教育学校 数学科教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	電話番号	URL
早稲田大学	【選択】生徒指導・キャリア教育の実践と課題	生徒指導については、いじめや不登校等の課題を切り口にしながらも、全ての児童生徒が「学校が楽しい」と実感でき、かつ、彼らの主体性や自己有用感を育むために必要な働きかけについて考えることで、学校教育における生徒指導の役割や意義を理解することを主目的とする。キャリア教育については、中央教育審議会答申や文部科学省の報告書を辿りながら、わが国の学校教育におけるキャリア教育導入の意義について考える。また、小・中・高等学校など、各学校におけるキャリア教育を教育計画に活かす方法について事例をふまえて講義する。	三村 隆男(教育・総合科学学術院 教授) 藤平 敦(国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導センター 総括研究官)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月9日(火)	教諭	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校 教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】学級力を育てる授業づくり・集団づくり	この講習では、子どもの社会性や人間関係力の低下、さらにいじめの頻発や学級内の規律の低下等、支え合い認め合う仲間づくりに関わる諸問題の解決が求められる中、学級経営における集団づくりの新しい手法として開発した、「学級力向上プロジェクト」の理論と実践について具体的に解説する。学級力アンケートやリーダーチャートの活用法とそのための授業づくりについて、豊富な資料や写真等を用いて理解を深められるようにする。	田中 博之(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月9日(火)	教諭	小学校・中学校 教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】教育の歴史—西洋と日本—	近代国家における学校教育制度の要件とは何か、どのような時代的な要請に基づいて、また、どのような歴史的な経緯を経て成立したのかについて、わが国の場合には明治維新と第二次世界大戦後の改革について、西洋の場合にはフランス、イギリス、ドイツ、アメリカを比較することにより明らかにする。	藤井 千春(教育・総合科学学術院 教授) 湯川 次義(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月9日(火)	教諭	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校 教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】学級集団づくりと集団の状態にあわせた授業の展開(小学校教諭対象)	現在、学級に集う児童の対人関係がうまく形成されず、一斉の授業や活動の展開が難しく、さらに学級が集団として成立しない、という問題が増加している。本講座では、学級内にルールとリレーションを統合して確立していくことで学級づくりを展開していく考え方・方法論を、学級集団分析尺度Q-Uを活用して解説する。さらに、その具体的な手法として、学校生活のあらゆる場面を捉えて、学級で行うソーシャル・スキル・トレーニングの考え方と展開のあり方について、演習方式で取り組んでいくものである。	荻間澤 勇人(会津大学 文化研究センター 上級准教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月9日(火)	教諭	小学校教諭	6,000円	38人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】物語から小説へ	「古文・漢文・現代文の授業において、物語・小説教材が扱われることは多い。これらは単にジャンルを意味しない。小説が物語になること、物語が小説になることはどういうことか。こういった観点を視野に入れつつ、それらのいくつかについて新たな読解や教授の方法を示す。」	石原 千秋(教育・総合科学学術院 教授) 大津 雄一(教育・総合科学学術院 教授) 堀 誠(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区	6時間	平成28年8月9日(火)	教諭	中学校・高等学校・中等教育学校 国語科教諭	6,000円	55人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】教師のための自然観察講座	子どもが自然にかかわり、自然のもつ不思議さや驚きを感じる、いわゆるセンス・オブ・ワンダーの重要性が言われている。できたできないか、わかったかわからないか、という二者択一の世界から、対象にかかわり対象と一体になっていく子どもの「学び観」は今後ますます重要になっていくにちがいない。自然は子どもの想像力、創造力をつけ、美しさや不思議さに感動する感性を育てていく。まずは教師の自然離れを食い止め、教師自ら自然へのかかわりの行動を起こし、子どもの感性に寄り添える感性をもちたいと思う。	露木 和男(教育・総合科学学術院 教授)	埼玉県所沢市	6時間	平成28年8月9日(火)	教諭	小学校・中学校 理科教諭	9,000円	33人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/
早稲田大学	【選択】江戸・東京の地理と歴史をたずねる(野外実習)	中学校社会科・高校地理歴史科の教員のための講習です。今回の指導要領改訂では、高校地理歴史科の必修見直しが検討されています。本講習は地理学と歴史学の両方に関わる内容とし、野外実習を実施します。本講では旧江戸城、丸の内、日本橋、神田川周辺などを地形図を用いてフィールドワークをおこない、江戸・東京の地形と土地条件、土地利用の変遷、自然災害と防災などを学び、最後に早稲田大学にて認定試験を実施します。	久保 純子(教育・総合科学学術院 教授)	東京都新宿区ほか	6時間	平成28年8月9日(火)	教諭	中学校・高等学校・中等教育学校 社会科・地理歴史科教諭	9,000円	30人	1次募集:平成28年4月13日(水)～平成28年4月21日(木) 2次募集:平成28年5月19日(木)～平成28年5月26日(木)	03-3208-1142	http://www.waseda.jp/fedu/tep/wotl/